

高千穂交易、独企業と  
販売代理店契約

## セルフレジ向け

### 防犯タグを販売

技術商社の高千穂交易（東京）は、独rapitag（ミュンヘン）とアジア初の販売代理店契約を締結した。rapitagの提供するセルフレジ向け防犯タグ「rapitag」を提供し、人手不足に悩む小売業向けにセルフレジの導入と運営を支援する。

「rapitag」は、セルフレジでの決済時に、商品に取り付けたハードタグを自動解除できる仕組み。セルフレジで商品を購入キャンセらずに持ち去るといった不正利用対策になる。従来、万引き防止のために商品に取り付けたハードタグは、有人レジでスタッフが外す必要があったが、自動解除によって客自身に回収ボックスなどへ返却してもらえるようになる。

防犯タグはケース、ポトル、ファッション、ワイヤなど様々な種類があり、用途に応じて使うことができる。